

報告事項 1) 令和2年度事業報告

はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ、定期総会の開催にあたっては、感染リスクをより低減化するため表彰式や講演会を中止とし、理事会についても Web 併用による開催や必要に応じて書面理事会に切り替えるなどの措置を講じました。

また、当期後半に開催した「公園緑地講習会」、「行政施策講習会」、「パークマネジメント講習会」については、Web 併用により会場参加者を限定するなどの工夫を図り実施に至りましたが、当期前半に開催予定であった「遊具の日常点検講習会」、「プールの安全管理のための管理責任者講習会」、「公園緑地公民連携研究会報告会」、「グリーンインフラを活用した魅力ある都市空間づくり講習会」などの講習会については、コロナ禍で中止せざるを得ませんでした。

このように中止を余儀なくされた事業もありましたが、感染防止対策の徹底や Web の活用などの新たな取組・工夫を講じながら、予定していた諸事業の着実な実施に努めたところです。

1. 公園緑地等に係る調査研究の取組

新たな時代の公園緑地等の政策・制度に係る諸課題への対応や、地方公共団体の公園緑地等に係る課題、指定管理者、NPO、民間事業者等の新たな事業主体による公園緑地等の利用活性化に資する制度研究等、会員ニーズに対応した調査研究を実施しました。

(1) 大都市における公園緑地のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で以下の調査研究を実施しました。

- ① 「公民連携における多種多様な事業手法」に関する制度研究
- ② 「グリーンインフラの推進」に向けた調査研究
- ③ 「公園緑地施策における風水害対策のあり方」に関する調査研究
- ④ 「ICTを活用した公園管理」に関する調査研究
- ⑤ 「事例調査、各都市プロフィールとHPデータの再整理」に関する調査

(2) 中核市等における公園緑地の課題に関する調査研究

主に中核市、県庁所在都市や特別区等の公園緑地行政に資するため、中核市等が抱える公園緑地の課題等について情報共有の場を設け、今後の課題解決に向けて調査研究し、その成果を公表してきました。

令和2年度は、Park-PFI 等都市公園における公民連携事業に関するアンケート調査結果から、民間事業者及び行政の双方からの視点で、Park-PFI 等都市公園における公民連携事業の推進に向けた諸課題を取りまとめました。

(3) アンケート調査

Park-PFI 等都市公園における公民連携事業に関し、民間事業者及び行政の双方に事業の取組に関する意識、組織体制、調整事務、協議承認プロセス、情報提供、リスク分担等についてアンケート

を実施し、その結果を当協会の各種事業の取組に反映しました。

(4) 都市公園ストック有効活用方策に関する調査研究：運営管理の登録・認定制度研究

平成 29 年度、30 年度、31 年度の評価認証制度の研究成果に基づき、都市公園のストック効果の向上、併せて公園利用の増進に密接に関わる運営管理において、管理の質を客観的に評価・見える化する仕組みとして、公園管理を行っている指定管理者等を対象とした認証制度について研究し、制度（案）の策定を進めるとともに、制度運用に向けた諸課題を取りまとめました。

(5) 調査研究年報の発行

公園緑地等に係る調査研究の成果等を取りまとめた「公園緑地研究所調査研究報告」を発行しました。この調査研究成果の普及を図るため、その成果を全国に向けて公表しました。

2. 公園緑地等における公民連携の推進

公園緑地等の公民連携による整備・管理運営の取組を支援するため、以下の調査・研究を行いました。

(1) 「Park-PFI 推進支援ネットワーク(略称：PPnet ピーピーネット)」の運営

「公募設置管理制度(Park-PFI)」の推進に資するため、平成 29 年度設置した公民相互の情報を一元的に収集・発信する「Park-PFI 推進支援ネットワーク(略称：PPnet ピーピーネット)」を引き続き運営しました(登録者数は、令和 3 年 3 月末現在、国・地方公共団体 683 団体、民間事業者 514 社の合計 1,197 団体・社)。

PPnet 専用の Web サイトでは、サウンディング・公募情報、地方公共団体・民間事業者情報、講習会・セミナー・シンポジウム開催情報、Park-PFI 先進事例等を紹介しました。

(2) 新たな「公園緑地公民連携研究会」の設置

広く「公募設置管理制度(Park-PFI)」制度を含む公園緑地における公民連携による制度活用にあたっての課題解決策や推進方策等の研究をさらに深化させるため、民間事業者の参加協力を得て「公園緑地公民連携研究会」を設置し調査・研究を行いました。

令和 2 年度は、「公募設置管理制度(Park-PFI)」により開業した公園施設も拡大したことから、本制度により実施した民間事業者及び地方公共団体を対象としたアンケート調査を実施し、この調査結果をもとに、民間事業者が直面した課題、事業推進における要望及びこれらに対する公園管理者の意見を対比して整理し、公民連携事業を更に進める上での要望事項を提言として取りまとめ、国土交通省に提言活動を行うとともに全国自治体に広報しました。

3. 公園緑地等の管理運営に係る効率化の推進

I C Tを活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、行政向けの総合行政ネットワーク(LGWAN)及び民間向けのインターネット(クラウド型)を通じて情報を収納する「公園管理運営情報マネジメントシステム(POSA システム)」(平成 22 年度運用開始)について引き続き運営(令和元年度までで 15 団体)するとともに、令和 2 年度は、新たに 3 団体から受託しました。

4. 公園緑地等に係る各種情報の発信と諸活動の取組

公民連携による緑豊かで魅力的なまちづくりを推進し、誰もが安全・安心して健康的で幸福な暮らしができる社会や地域の実現に向け、これまで取り組んできた様々な調査研究の成果を活用し、公園緑地等の活用や活性化に関する情報を当協会の様々な媒体を通じて発信しました。

また、都市公園事業や都市緑化事業等を促進するため全国大会等を開催するとともに、国及び関係団体の行う都市公園事業や都市緑化事業等の促進に係る諸活動に参加・協力しました。さらに、国際的な公園緑地等に関するイベントに参加・協力しました。

(1) 公園緑地等に係る各種情報の発信

1) 機関誌の発行

公園緑地等に関する法令、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員等に提供するため、機関誌「公園緑地」第81巻第1号～第5号を発行しました。各号のテーマは以下のとおりです。

第1号：公園緑地の効用～グリーンインフラに向かって～

第2号：コロナ禍での公園緑地

第3号：魅力ある公園づくりと公民連携

第4号：公園で健康な未来を

第5号：東日本大震災から10年 みどりによる安全・安心な生活を

2) 図書の発行

会員並びに公園関係者の実務に関する以下の図書を発行しました。

① 「公園管理運営士認定試験過去問題集」

3) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

① ホームページによる情報の発信

ホームページを活用し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を提供するとともに、会員サイトに機関誌「公園緑地」や調査研究資料等を掲載するなど会員サービスに努めました。

② メールによるみどり関係ニュース等の発信

協会会員等のメール会員に対し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を毎月2回程度メール配信しました。

③ 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進

広く一般市民に、都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、公園緑地の役割や魅力を伝える記事広告として、5月4日の「みどりの日」に「新型コロナウイルス感染拡大を防止する公園の使い方」と題した記事を全国都市公園整備促進協議会と共催で毎日新聞朝刊(全国版)に掲載しました。

また、増し刷りを協会会員に配布しました。

④ 公園緑地相談室

公園緑地等の計画・整備・管理に係る諸制度、事業手法等の相談に関する回答や関連情報等を提供しました(令和2年度相談件数17件)。

(2) 公園緑地等に係る諸活動の取組

1) 全国大会等の開催

① 令和2年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

全国各地で開催される都市緑化月間(10月)の催しを締めくくる中心行事として全国大会を開催しました。

日 時：令和2年10月28日(水)

場 所：日本教育会館

第一部「事例発表会」：9:30～12:00

参加者181人(会場参加者72人、Web参加者109人)

第二部「全国大会」：14:00～17:00

参加者453人(会場参加者339人、Web参加者114人)

② 公園緑地関係団体との連携・協働

関係する団体が共有する課題等について相互の連携を強化し、効率的・効果的な解決を図るための協議会の事務局を務める他、当協会をはじめ公園緑地関係団体等によって組織されている団体が実施する次の諸活動に参加、協力しました。

- ・第31回全国「みどりの愛護」のつどい
- ・都市緑化キャンペーン等緑化推進運動
- ・全国都市公園整備促進協議会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・全国公園協会協議会の活動
- ・その他、まちづくり関係団体等によって組織されている団体の緑のまちづくり等に関する諸活動

③ 春季及び秋季の都市緑化推進運動等

春季における都市緑化推進運動及び秋季の都市緑化月間を中心として開催される国及び関係団体の行う次の諸活動に協賛、協力しました。

- ・令和2年度「春季における都市緑化推進運動」
- ・令和2年度「都市緑化月間」
- ・第37回「全国都市緑化フェア」
- ・第40回「緑の都市賞」
- ・第31回「緑の環境プラン大賞」
- ・第19回「屋上・壁面緑化技術コンクール」
- ・令和2年度「まちづくり月間」
- ・第30回「全国花のまちづくりコンクール」
- ・その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

2) 国際交流の推進

① WUPジャパンへの参加・協力

WUPジャパンが実施する国際交流活動に参加・協力しました。

※WUPジャパン：世界の都市公園、オープンスペースおよびレクリエーション関連部門の国際的な

5. 人材の育成、知識・技術の普及啓発に係る取組

公園緑地等の保全、整備及び管理・運営等に携わる方々を対象に、新たな時代に対応した公園緑地等の保全、整備、管理運営に関する専門的な知見や技術の継承等を目的とした下記の講習会や継続教育等の取組を行いました。

(1) 公園緑地講習会等の開催

1) 公園緑地講習会

公園緑地等に関する基本となる専門的知識や最新情報の周知および技術力の向上に資するため、公園緑地事業に携わる地方公共団体の実務担当者や民間の指定管理者等を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和2年11月25日（水）11:00～16:20、11月26日（木）9:25～16:00

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター

参加者：40人（会場参加者28人、Web参加者12人）

2) 行政施策講習会

令和時代の新たな公園づくりやまちづくりを推進するため、公園緑地等の政策に留まらず他部局連携や公民連携に関する最新の行政施策や取組手法等の情報を提供するため、地方公共団体の管理職・実務担当者等を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和2年11月12日（木）10:00～16:20

場 所：日本教育会館

参加者：37人（会場参加者22人、Web参加者15人）

3) 遊具の日常点検講習会：中止

4) プールの安全管理のための管理責任者講習会：中止

5) パークマネジメント講習会

都市公園における公民連携について多面的に理解を深めるとともに、都市公園等の整備、運営、維持管理に関する最新情報の提供・共有化、専門的な知識やノウハウ・技術の普及の促進を目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和2年12月7日（月）10:30～16:35

場 所：日本教育会館

参加者：35人（会場参加者18人、Web参加者17人）

(2) 新たな時代に対応したシンポジウム、講習会の開催

1) シンポジウム「公園緑地公民連携研究会報告」：中止

2) 講習会「グリーンインフラを活用した魅力ある都市空間づくり」：中止

(3) 造園 CPD (継続教育) への参加・協力

造園 CPD 協議会に参加し、協会が実施している講習会等について造園 CPD 認定プログラムとしての認定を受けると共に、協会会員の所属職員に対する造園 CPD を活用した継続教育を実施しました。

また、造園 CPD 協議会及び(公社)日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に協力し、都市公園等関係者の継続教育を推進しました。

6. 表彰・コンクールの実施

公園緑地等の発展に功績があった個人・団体等の顕彰・表彰、及び公園緑地等の整備・管理・運営等の優れた作品や活動を顕彰するため、下記の取組を行いました。

(1) 表彰等の実施

1) 第 42 回北村賞

公園緑地等の行政、または調査、研究、計画、設計、管理・運営の理論等について顕著な功績があった方を顕彰する制度で、北村賞選考委員会の審査を経て、次の 5 名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

(敬称略) 井口義也、上原啓史、及川渉、田中隆、涌井史郎

2) 第 28 回佐藤国際交流賞

公園緑地分野において国際的な交流の推進に功績があった方を顕彰する制度で、国際委員会の推挙に基づき協会会長が決定し、次の 3 名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

(敬称略) 栗栖宝一、都田徹、矢木勉

3) 第 28 回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等の職員として公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功績があった方を顕彰する制度で、公園緑地功労賞委員会において選定された次の 7 名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

(敬称略) 梅田雅幸、坂田正史、佐原義彦、湊稔、村沢静男、森田高尚、山本志朗

4) 令和 2 年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品を贈呈しました。

5) 第 41 回公園緑地折下功労賞に対する協力

(公財) 都市計画協会が実施する「公園緑地折下功労賞」に協力し、副賞を贈呈しました。

(2) 第 36 回都市公園等コンクールの実施

都市公園、及び公共施設緑地、民間施設緑地等の設計、施工、材料・工法・施設、管理運営、特定テーマの 5 部門において、技術水準の向上を図るため、「都市公園等コンクール」を実施し、優秀な作品の顕彰を行いました。

後 援： 国土交通省

協 賛： 公園緑地関係 10 団体

応募数： 合計 22 作品

審 査： 都市公園等コンクール審査委員会で各賞を決定しました。

国土交通大臣賞 4 点、国土交通省都市局長賞 3 点、一般社団法人日本公園緑地協会会長賞 4 点、審査委員会特別賞 1 点 計 12 作品が選定されました。

表 彰： 令和 2 年 10 月 28 日に開催された「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の席上、国土交通大臣賞等が授与されました。

国土交通大臣賞

- ・設計部門：「熊本城特別見学通路」（熊本県）
株式会社日本設計
- ・施工部門：「都立芝公園 もみじ谷のもみじの滝」（東京都）
株式会社緑景東京事務所、グリーン産業・岩田造園土木建設共同企業体
一般社団法人日本庭園協会、東京都東部公園緑地事務所
- ・施工部門：「馬場花木園古民家エリア～伝統技術の継承～」(神奈川県)
藤造園建設株式会社、小島造園株式会社、株式会社田澤園、馬淵建設株式会社
横浜市環境創造局
- ・特定テーマ部門（子育てに配慮した取り組み）：「宮ノ丘幼稚園」（北海道）
高野ランドスケーププランニング株式会社、景盛学園宮ノ丘幼稚園

7. 受託調査の積極的な推進

国や地方公共団体等から 15 件の調査を受託し、これらの内容検討を行い、成果を取りまとめるとともに、過年度の繰り越し調査 2 件を含めて計 14 件の成果を取りまとめました（次年度への繰り越し調査 3 件）。

- 1) 文化資産の復元・活用を目的とする調査業務 1 件
 - ・首里城の復元に関する調査業務
- 2) 公民連携による公園緑地の整備及び管理運営等に関する調査業務 2 件
 - ・公園緑地の公民連携の推進に資する研究会の運営（2 件）
- 3) 国土の利用、整備又は保全を目的とする調査業務 2 件
 - ・大規模公園（国営公園）の整備・運営に関する調査業務（2 件）
- 4) 地域社会の健全な発達を目的とする調査業務 4 件
 - ・大都市都市公園機能実態共同調査
 - ・都市公園におけるユニバーサルデザイン化の推進に向けた調査業務
 - ・魅力ある公園整備のための先進事例に関する調査業務
 - ・公園施設のリニューアルに関する調査業務
- 5) 公園緑地の工事及び整備効果に関する調査業務 3 件
 - ・公園緑地工事の積算体系に関する調査業務
 - ・都市公園の費用対効果算出業務（2 件）
- 6) その他公園緑地以外の調査業務 2 件

8. 公園管理運営士認定事業の実施

都市公園の管理運営を円滑かつ効果的に推進するためのマネジメント能力を備えた人材の養成を目的として、(一財)公園財団が制度として設立した「公園管理運営士」の認定実施機関として、試験問題の作成、試験の実施、合格者の認定・登録等の業務を実施しました。(令和2年度合格者：119名、新規登録者数：118名、登録更新者数：230名)

9. 総会の開催

令和2年度定時社員総会を令和2年6月8日(月)13時00分からグランドアーク半蔵門で開催し、正会員861名のうち630名(うち議場出席22名、議決権行使書面提出者608名)が出席して審議の結果、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和元年度決算報告
- ・第2号議案 役員の選任について
- ・報告事項
 - 1) 令和元年度事業報告
 - 2) 令和元年度公益目的支出計画実施報告
 - 3) 令和2年度事業計画
 - 4) 令和2年度収入支出予算
 - 5) 令和2年度主要事業日程
 - 6) 令和元年度公園緑地研究所調査研究報告
- ・北村賞、佐藤国際交流賞、公園緑地功労賞の表彰式 中止
- ・講演会 中止

10. 理事会の開催

(1) 令和2年度第1回理事会

令和2年5月11日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和元年度事業報告
- ・第2号議案 令和元年度決算報告
- ・第3号議案 令和元年度公益目的支出計画実施報告
- ・第4号議案 役員の選任について
- ・第5号議案 社員総会の招集について
- ・第6号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項
 - 1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

(2) 令和2年度第2回理事会

令和2年6月8日(月)令和2年度定時社員総会后14時10分からグランドアーク半蔵門で開催し、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 一般社団法人日本公園緑地協会会長、副会長、常務理事の選定について
- ・第2号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項

1) 研究顧問の任命について

(3) 令和2年度第3回理事会

令和2年7月27日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(4) 令和2年度第4回理事会

令和2年9月30日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(5) 令和2年度第5回理事会

令和2年11月26日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(6) 令和2年度第6回理事会

令和2年12月22日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(7) 令和2年度第7回理事会

令和3年1月22日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認について

(8) 令和2年度第8回理事会

令和3年3月15日（月）14時から協会会議室及びWeb会議で開催し、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和3年度事業計画案
- ・第2号議案 令和3年度収入支出予算案
- ・第3号議案 福島第一原子力発電所事故で甚大な被害を受けた地方公共団体の会費の免除について
- ・第4号議案 新入会員の承認について
- ・報告事項
 - 1) 第43回北村賞、第29回佐藤国際交流賞、第29回公園緑地功労賞の受賞者について
 - 2) 令和3年度主要事業日程について
 - 3) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告について

11. 会員の状況

会員種別	平成2年 4月1日現在 会員数	入会数	退会数	令和3年 4月1日現在 会員数
正会員	865	21	29	857
地方公共団体	531	0	7	524
法人	135	6	5	136
個人	199	15	17	197
賛助会員	80	0	1	79
合計	945	21	30	936